

コンパクトブルーレイディスク™プレーヤー

Wizz

WSB-SH820

取扱説明書
兼 保証書

目次

使用上の注意	2～3
ディスクについて	4～5
製品内容	6
リモコンの機能一覧	6～7
各部の名称	8
準備する	
保護フィルムを外す	9
リモコンを使う	9
HDMI 入力端子のある機器とつなぐ	9
電源コードをコンセントに接続する	10
電源を入れる	10
外部端子	
USB 端子を使用する	10
ディスクを見る	
ディスクを再生する	
基本操作、ディスクメッセージ	11
ボタン操作について	
再生 / 一時停止、停止、前 / 次へ。早送り / 早戻し	12
数字、メニュー、タイトル / ポップアップ	13
メディアセンター、音量+/-、消音、設定	13
リピート、A-B リピート、ズーム	14
表示、字幕、音声	15
プログラム、サーチ	16
便利な再生機能	
ブックマーク機能	17
OSC（オンスクリーンコントロール）機能	18
メディアセンター、再生ファイルの種類	19
設定画面を使う	
設定画面の基本操作方法	20
基本設定	
システム、言語設定	20
再生設定、安全設定	21
映像設定	
画面調整、映像処理	21～22
音声設定	
音声出力、システム情報	23
USB メモリーにリッピングする	
リッピング設定、トラックを選択、リッピング開始	23～24
リッピング実行中、リッピング終了	24
その他	
主な仕様、お手入れについて、製品の廃棄について	25
故障かな？と思ったら、お問い合わせ	26
保証規定 / 保証書	27

使用上の注意 正しく安全にご使用いただくために必ずお読みください

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■本体、電源コードについて

 警告	 コンセントを抜く	火災・感電の原因となりますので、本体や電源コードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする)は、ただちにご使用をやめて電源コードをコンセントから抜いてください。
	 分解禁止	火災や感電の原因となりますので、絶対に分解や改造等を行わないでください。
	 禁止	火災や感電の原因となりますので、本体内部に水や異物が入ったときは、ただちにご使用を中止し、電源コードをコンセントから抜いてください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
	 コンセントを抜く	火災や感電の原因となりますので、電源プラグはコンセントの根元までしっかり差し込んでください。また、電源プラグに濡れた手で触れないでください。
	 コンセントを抜く	ケガや感電の原因となりますので、お手入れの際は必ず電源コードを抜いてから行ってください。また、雷が鳴っているときは、本体、電源コードに触れないでください。落雷すると、感電する恐れがあります。
	 コンセントを抜く	火災や感電の原因となりますので、本製品が破損した場合は、そのまま使用せずに電源コードをコンセントから抜いてください。
	 注意	指定された電源電圧以外でご使用しないでください。 火災、感電、故障の原因になります。
	 禁止	本製品を水で濡らしたり、水滴のかかる場所に置かないでください。 また、風呂場や厨房、サウナなど高温多湿な場所ではご使用にならないでください。 内部に水が入ると火災、感電、故障の原因になります。

 注意	 禁止	本体を傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。 本体が落下して、破損やケガをする原因になります。
	 禁止	本体の内部に異物を入れないでください。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。 また、本製品を乳幼児には触れさせないでください。故障や火災、感電の原因になります。
	 コンセントを抜く	火災や感電の原因となりますので、本体内部に水や異物が入ったときは、ただちにご使用を中止し、電源コードをコンセントから抜いてください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
	 禁止	本体を持ち運ぶときは、過度の衝撃や振動を与えないでください。故障や破損の原因になります。
	 禁止	電源コードを傷つけたり、破損、切断、加工をしないでください。また、電源コードを束ねたり、延長、固定、タコ足配線で使用しないでください。発熱などにより、火災、故障の原因になります。 電源コードが傷ついている場合は、ただちにご使用をやめてください。火災や感電の原因になります。
	 コンセントを抜く	本製品を移動させるときは、ディスクを取り出し、電源コードをコンセントから抜いてください。 また、長期の外出をするときや長期間ご使用にならないときは、安全のため、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。火災などの原因となります。
	 注意	リモコンの電池は極性の向きを正しく入れてください。誤って入れると、破裂、液漏れの原因になります。 また、電池を加熱、分解すると破裂する危険があります。

 注意	 禁止	本製品の通風孔をふさいだり、風通しの悪い場所に設置しないでください。閉めきった車内や直射日光に当たる場所に放置しないでください。本体内部が高温になり故障の原因となります。
	 禁止	通電中の本機や電源コードに長時間触れないでください。長時間皮膚が触れたままになると低温やけどの原因となることがあります。
	 禁止	本機や電源コードを、布や布団などでおおった状態で使用しないでください。熱がこもってケースが変形したり火災の原因となることがあります。
	 禁止	本体内部の部品をさわらないでください。けがの原因になることもあります。また、高温になった部品にさわるとやけどの原因となることがあります。 ケースなどの外装部品が破損しても本体内部の部品には触れないでください。高電圧部品により感電することがあります。
	 分解禁止	分解や改造をしないでください。火災や感電の原因となります。点検や修理は、お買い上げ店、または弊社サポートセンターにご依頼ください。
	 禁止	電源コードプラグをコンセントに抜き挿しする場合、電源コードのプラグ部を持ってください。コードを引っ張ると、電源コードのプラグやコードが傷つき故障の原因となり、火災や感電の危険があります。

ディスクについて

●再生できるディスク

ディスクの種類

- 市販/レンタルディスク
- ブルーレイディスク
- DVD-VIDEO
- ビデオCD/音楽用CD
- 記録ディスク
- BD-R/RE
- DVD-R/-RW(ファイナライズ済ディスク)
- DVD-R/+RW(ファイナライズ済ディスク)
- CD-R/-RW

●ブルーレイディスク/DVD/CDについてのご注意

本機は以下のフォーマットで記録したCD-ROM/CD-R/CD-RWを再生できます。

- 音楽用フォーマット
- ビデオCDフォーマット
- ISO9660 レベル1/Joliet準拠のMP3音声トラック JPEG画像ファイル

本機は以下のフォーマットで記録したDVD-ROM/DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RW/BD-R/BD-REを再生できます。

- BD-MV
- BD-AV
- AVCHD
- AVCREC
- DVD-VIDEO
- DVD-VR
- UDF(ユニバーサルディスクフォーマット)準拠のMP3音声トラック、JPEG画像ファイル

本機はブルーレイディスクで著作権保護のために映像や音声データをコピープロテクトする技術の AASCや録画したデジタル放送の番組を再生できる CPRM に対応しています。

- AACS (Advanced Access Content System) とはブルーレイディスクで採用されている著作権保護のための映像、音声データのコピープロテクト技術です。
- CPRM (Content Protection for Recordable Media) とは録画回数に制限がある番組に対する著作権保護技術です。

●再生できないディスクについて

本機では以下のディスクを再生することはできません。

- HD DVD
- DVD-RAM/DVD+R DL/DVD-R DL
- フォトCDフォーマットで記録したCD-ROM
- CD-EXTRAのデータ部分
- DVDオーディオ
- MP3/JPEG画像を含まないデータDVDおよびデータCD
- スーパーオーディオCDのHD(ハイデンシティ)レイヤー
- このページで記載のフォーマット以外で記録したCD-ROM/CD-R/CD-RW

次のようなディスクも再生できません。

- 本機では再生できないリージョンコード(地域番号)の市販のDVD
- 円形以外の特殊な形状(カード型・ハート型など)をしたディスク
- 紙やシールの貼られたディスク
- セロハンテープやレンタルディスクのラベルなどの糊がはみ出たり、はがした痕のあるディスク
- 傷の多いディスク

●再生時のご注意

記録済みのCD-R/-RW・DVD-R/-RW・DVD+R/+RWは、傷や汚れ、また記録状態や記録機器、CD/DVD書き込みソフトの特性が原因で再生できないものがあります。

データ再生に関しては、エンコード方法などによって再生できないものもあります。

記録型DVDの記録終了時に終了情報を記録する「ファイナライズ」作業を行っていないディスクは再生できません。

(詳しくはレコーダー等の取扱説明書をお読みください)

記録型メディアによっては、適切にファイナライズ作業が行われていても本機のいくつかの再生機能が使えなかったりディスクが正常に再生できない場合があります。また、パケットライト方式およびマルチセッションで作成されたデータCD/データDVDには、再生できないものがあります。

本製品はコンパクトディスク(CD)規格に準拠した音楽ディスクの再生を前提として設計されています。いくつかのレコード会社より著作権保護を目的とした技術が搭載された音楽ディスクが販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠していないものがあり、本製品では再生できない場合があります。

DVD規格に準拠した面と、音楽専用面とを組み合わせたDual Discの音楽専用面は、コンパクトディスク(CD)規格には準拠していないため、本製品での再生は保証いたしません。

DVDハイブリッドディスクは、記録方式が従来のDVD規格とは異なるため、本製品での再生は保証いたしません。

●ブルーレイディスク・DVD・ビデオCD再生時の操作について

ブルーレイディスク・DVD・ビデオCDはソフト制作者の意図により再生状態があらかじめ決められていることがあります。本機ではソフト制作者が意図したディスク内容に従って再生を行うため、操作したとおりに機能が働かない場合があります。再生するディスクに付属する取扱説明書も必ずご覧ください。

●リージョンコード(地域番号)について

リージョンコードは著作権保護を目的に設けられた制度です。市販のパッケージには、販売地域によって、リージョンコードが表示されています。

ブルーレイディスクの地域番号に「A」が含まれているときは、本機で再生可能です。

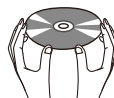


DVDディスクの地域番号に「2」が含まれているときは、本機で再生可能です。



●ディスクの取扱いについて

- ・再生面に手を触れないように持ちます。



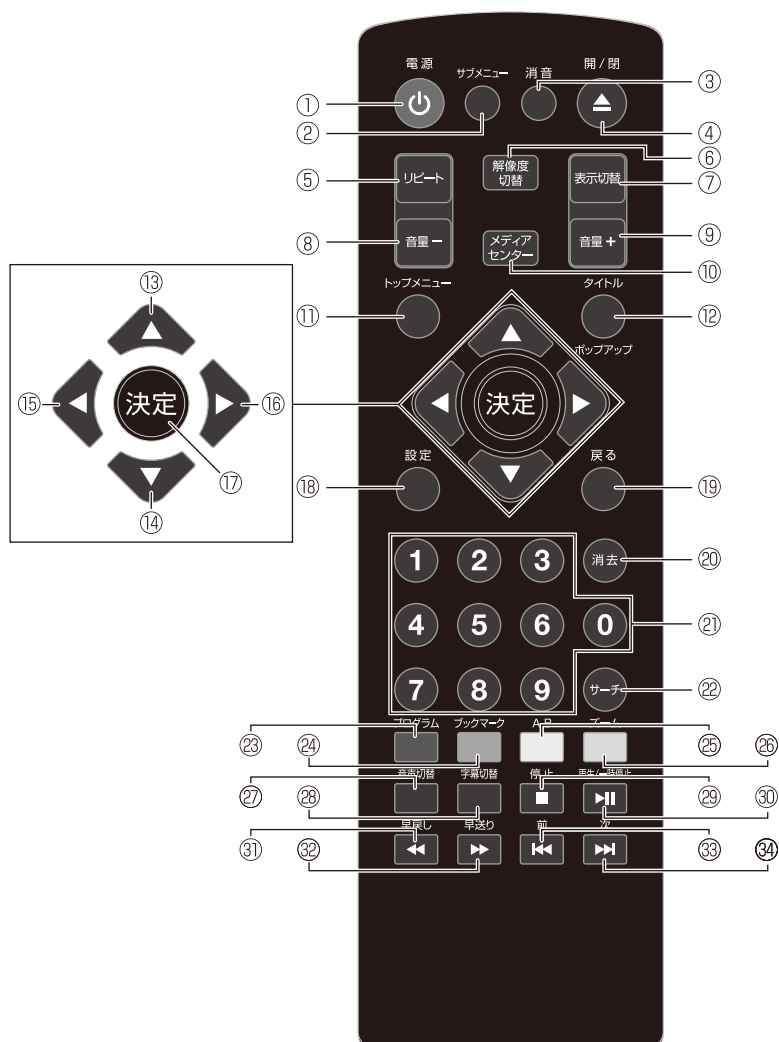
- ・直射日光が当たるところなど、温度の高いところ、湿度の高いところには置かないでください。
- ・ケースに入れて保管してください。
- ・指紋やほこりなどによるディスクの汚れは、映像・音声の乱れの原因となります。取扱いには十分ご注意ください。
- ・ディスクのお手入れは、ディスクの取扱説明書等をご覧ください。
- ・ディスクを絶対に曲げないでください。破損や変形の原因となり、再生できなくなる場合があります。



製品内容

- ・ブルーレイディスクプレーヤー本体
- ・リモコン
- ・取扱説明書
- ・リモコン用単四形乾電池（試供品）2本

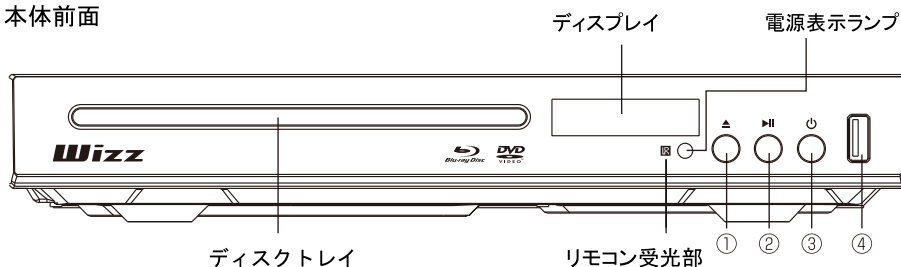
リモコン機能一覧



- | | | | | | |
|---|---|---------------------------------------|---|---|--|
| ① |  | 本体電源を ON / OFF します。 | ⑱ |  | 設定メニューに進みます。 |
| ② |  | サブメニューの操作をします。 | ⑲ |  | 前の項目に戻ります。 |
| ③ |  | 音声を一時的に入り / 切りします。 | ⑳ |  | 入力情報や設定済のブックマーク、プログラムを消去します。 |
| ④ |  | ディスプレイの開閉をします。 | ㉑ |  | メニュー内の数字やタイトル、チャプター、トラック番号などを選択したりパスワードを入力します。 |
| ⑤ |  | リピート再生機能を設定します。 | ㉒ |  | 再生中に指定した時間にジャンプします。 |
| ⑥ |  | 映像出力の解像度を切り替えます。 | ㉓ |  | プログラム一覧を表示します。 |
| ⑦ |  | 再生中のディスク情報を表示 / 非表示します。 | ㉔ |  | 再生中に任意の場所にブックマーク登録をします。 |
| ⑧ |  | 音量を下げます。 | ㉕ |  | A - B リピートを設定します。 |
| ⑨ |  | 音量を上げます。 | ㉖ |  | 画面を拡大・縮小します。 |
| ⑩ |  | 認識しているメディアを表示します。 | ㉗ |  | 選択可能な音声を切り替えます。 |
| ⑪ |  | BD/DVD ビデオのトップメニューを表示します。 | ㉘ |  | 選択可能な字幕を切り替えます。 |
| ⑫ |  | ディスクのタイトル画面を表示します。 | ㉙ |  | 再生を停止します |
| ⑬ |  | ナビゲーション / カーソルボタン
カーソルを上下左右に動かします。 | ㉚ |  | 再生 / 一時停止をします。 |
| ⑭ |  | | ㉛ |  | 早戻しをします。 |
| ⑮ |  | | ㉜ |  | 早送りをします |
| ⑯ |  | | ㉝ |  | 再生中、前のタイトルやチャプター、トラックにスキップします。 |
| ⑰ |  | 選択項目を確定します。 | ㉞ |  | 再生中、次のタイトルやチャプター、トラックにスキップします。 |

各部の名称

● 本体前面



① ディスクトレイ開/閉ボタン
ディスクトレイを開閉します。

② 再生/一時停止ボタン
ディスクやファイルを再生/一時停止します。

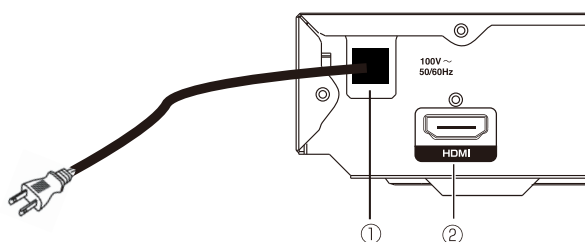
③ 電源ボタン
本体電源を ON / OFF します。

④ USBポート

電源表示ランプ

消 灯	電源プラグがコンセントに接続されていないか通電されていません。
赤色点灯	スタンバイ状態・電源オフになっています。
緑色点灯	電源オンになっています。

● 本体背面

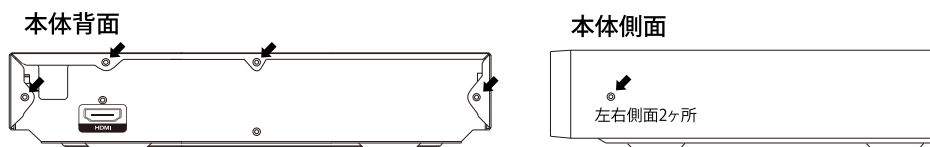


① 電源コード: 電源プラグをコンセントに差し込みます。

② HDMI出力端子: 映像と音声信号を出力します。
テレビやモニター、AV レシーバー / アンプなどと接続します。

準備する

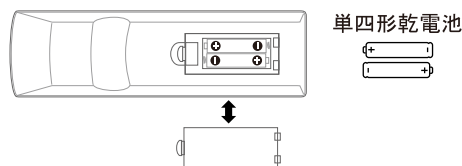
保護フィルムを外す



本体にはキズ防止のために保護フィルムが貼られています。そのままでも問題はありませんが、取り除く場合は上記 ■ 印 6ヶ所の黒いネジをゆるめてからゆっくりとフィルムを剥がしてください。剥がしたあとはゆるめた黒いネジを締めなおしてください。

リモコンを使う

リモコン裏面のカバーを取り外し、単四乾電池2本を電池収納部の指示 通りに向きを確認し、乾電池を差し込み、カバーを取り付けます。



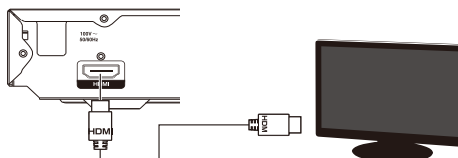
■ご注意ください

- ・リモコンを使用する場合は、本体の受信部に向けて操作してください。
- ・使用範囲は本体受信部正面から約5m、左右各30度以内で使用してください。
※操作可能範囲は使用状況により変わります
- ・本体受信部に直射日光や強い照明が当たった場合、受信部が破損し、受信できなく恐れがありますので、ご注意ください。
- ・リモコンを投げたり、落としたりして 過度の衝撃を与えないでください。
- ・リモコンを水に濡らしたり、湿度の高いところでの使用や保管をしないでください。
- ・乾電池を入れ替えたときに、リモコンが正しく動作しないときがあります。このようなときは、乾電池を一度取り出し、5分以上経ってから再度入れ直してください。
- ・リモコンを分解したり改造、修理をしないでください。また他の機器には使用しないでください。

HDMI入力端子のある機器とつなぐ

本機の HDMI 端子と HDMI 入力端子のあるテレビなどを HDMI ケーブルで接続します。テレビなど本機と接続する側の機器に HDMI 端子がいくつかある場合はその取扱説明書に基づいて設定操作を行ってください。また、変換アダプタなどを使って DVI 端子の機器に接続すると正しく動作しない場合があります。

●接続方法

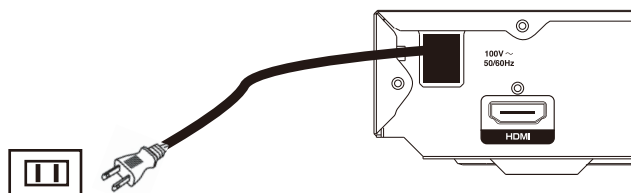


■ご注意下さい

- ・本機側のコネクタは「TYPE A」型です。
- ・HDMIケーブルの性能が悪いと映像や音声テレビやモニターに正しく出力されない場合があります。販売店でお求めになる場合はご注意ください。

電源コードをコンセントに接続する

本機の電源プラグをコンセントに挿し込みます。



■ご注意ください

- 電源コードや他の接続ケーブルは、テレビなどのアンテナ線からできるだけ離してご使用ください。機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音の原因となることがあります。
- 長期間使用しない場合は、本体の電源プラグをコンセントから外すようにしてください。

電源を入れる

本体の電源コードをコンセントに差し込むと通電し電源表示ランプが赤色に点灯します。

- 本体の電源ボタンまたはリモコンの電源ボタンを押すと電源 ON になり電源表示ランプが緑色点灯します。
電源が ON になると前面のディスプレイが「HI」→「NOds」と表示されます。



- 電源 ON の状態から電源ボタンを押すと電源 OFF となり電源表示ランプが赤色点灯しスタンバイモードに切り替わります。
電源が OFF になると前面ディスプレイの表示が「OFF」となりしばらくすると消えます。

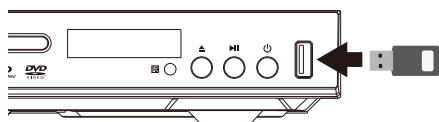


外部端子

USB端子を使用する

USB端子を使用して、USBフラッシュメモリーから音声・画像を再生することができます。

● 接続方法



USBメモリーについて

- ①…USBメモリーはコンピュータで予めフォーマット(FAT32)してください。
- ②…弊社ではデータの消去などに関して一切の責任を負い兼ねます。

● 再生方法

再生方法について、19 ページのメディアセンター機能をご参照してください。

ディスクを見る

ディスクを再生する

●基本操作

- 1) 本体の電源を ON にします。
- 2) 本体またはリモコンの開 / 閉ボタンを押してディスクトレイを開けます。
- 3) ディスクトレイの中央にディスクのラベル印刷面を上にしてディスクをセットします。
- 4) もう一度開 / 閉ボタンを押してディスクトレイを閉じます。
※ディスクが正しくセットされていないと「ディスク無し」と表示されます。
- 5) ディスクにより自動的に再生が始まったり、メニュー表示が出る場合があります。
メニューが表示された場合はリモコンの矢印ボタンで好みのメニューを選択し決定ボタンを押します。
- 6) BDAV、DVD-VR (MVR)、AVCHD、AVREC、MP3、JPEG で記録したディスクを再生するときは以下の画面が表示されます。メニューより選択し決定ボタンを押すと再生が始まります。



フォーマットにより
表示が変わります。

BD-DAV
DVD-VR(MVR表示)
AVCHD
AVREC
メディアセンター(MP3、JPEG)

■ご注意ください

- ・ディスクをセットする際、ホルダー中央部に無理な力をかけると破損する恐れがあります。
- ・ディスク回転中に突然電源を切ると本体内部の破損の原因となりますので、必ず停止してから電源を切ってください。
また、電源コードは電源を切った状態で取り外してください。
- ・操作中「O」マークの表示が画面に出る場合は、本製品またはディスク側で操作が無効であることを意味します。
- ・ディスクの再生中にメニュー画面が表示されたり、操作内容が表示されたときは、表示の指示に従って操作してください。

●ディスクメッセージ

下記メッセージが画面上に表示される場合はディスクをご確認ください。

□ リージョンエラー

本機が再生できる地域（リージョン）であるBlu-rayの「A」、DVDの「2」と違うディスクを再生しようとした場合に表示されます。規定のリージョンコード以外のディスクは再生できません。

□ パスワード(暗証番号)入力画面

ディスクによっては視聴制限を設けているものがあります。

本機で視聴制限レベルを設定したとき、ディスクとの視聴制限レベルと合わない場合に表示されます。
設定した暗証番号(初期パスワードは「0000」です)を入力することによって、ロックが解除されます。

■ご注意ください

本機は全てのディスクに対して再生を保証しているわけではありません。
ディスクによっては再生中の操作制限があったり、ディスクを作るときの記録条件や記録品質によっては再生出来ない場合があります。ディスクについて (P.4～5) をご確認ください。

ボタン操作について

●再生/一時停止ボタン



ディスクを再生するとき、映像や曲を一時停止するときに使用します。
一時停止中にこのボタンを押すと再生が始まります。
一時停止中のディスクは回転しています。

●停止ボタン



レジューム機能が有効な DVD-Video を再生するときに使用します。
停止ボタンを一度押すとレジューム機能が有効になり、二回押すとレジューム機能が解除されます。
レジューム機能を使用する場合は停止ボタンを一度押してから電源を切ってください。

■ご注意ください

- ・レジューム機能が有効なディスクは DVD-Video です。記録されたディスクは基本的に対応していません。また、ディスクによっては操作制限があり正常に動作しない場合があります。

●頭出し(次)/(前)ボタン (リモコンのみ)



前のチャプターやトラックへ移動します。



次のチャプターやトラックへ移動します。

■ご注意ください

- ・ディスクによっては操作制限があり、操作できない場合があります。
- ・シングルチャプター、シングルトラックのディスクは頭出し機能は使用できません。

●早送り/早戻しボタン (リモコンのみ)



ディスクを再生中にこのボタンを押すと、下記の倍速で早送り再生します。

1段階 → 2段階 → 3段階 → 4段階 → 5段階 → 再生(等速)
↑



ディスクを再生中にこのボタンを押すと、下記の倍速で早戻し再生します。

1段階 → 2段階 → 3段階 → 4段階 → 5段階 → 再生(等速)
↑

途中で通常の再生速度に戻す場合は、再生ボタンを押してください。

■ご注意ください

- ・ディスクによっては操作制限があり、操作できない場合があります。
- ・早送り、早戻し中は音声が出力されません。

● 数字入力ボタン (リモコンのみ)



チャプターやトラックなどを番号でダイレクトに選択します。

● トップメニューボタン (リモコンのみ)

トップメニュー



ディスクのメニュー画面が表示されます。
ディスクによっては、この操作が制限されている場合があります。
(データなどを記録したディスクは使用できません)

● タイトル/ポップアップボタン (リモコンのみ)

タイトル



ポップアップ

ディスクのタイトル画面が表示されます。
ディスクによっては、この操作が制限されている場合があります。
(データなどを記録したディスクは使用できません)

● メディアセンターボタン (リモコンのみ)



認識しているメディアを表示します。
再生したいメディアを選択することができます。

● 音量+/- ボタン (リモコンのみ)



音量を調整します。

● 消音ボタン (リモコンのみ)

消音



音声を消します。もう一度押すと元の音量に戻ります。

● 設定ボタン (リモコンのみ)

設定



設定画面を表示します。

●リピートボタン（リモコンのみ）

リピート

特定のタイトル、チャプター、トラックを繰り返し再生することができます。
再生中にボタンを押すごとに順次指定範囲が変わります。

- ・映像（データなどを記録したディスクは使用できません）
チャプター → タイトル → オール
- ・音楽CD
トラック → オール
- ・MP3ファイル
シャッフル → ランダム → シングル再生 → シングルリピート → フォルダリピート

■ご注意ください

- ・ディスクによっては操作制限があり、この操作ができない場合があります。
- ・CDやMP3、JPEGは、記録状態によって、この操作ができない場合があります。

●A-Bリピートボタン（リモコンのみ）

A-B

黄

設定範囲（AからBまで）を繰り返し見たり、聴いたりすることができます。（部分リピート再生）

1. 映像や音楽を再生中、繰り返し見たいシーンや聴きたい位置で、リモコンの「A-B リピート」ボタンを押し、画面上に“A-”と表示させ、開始位置を設定します。
2. 繰り返したい終了位置で、もう一度「A-B リピート」ボタンを押すと、画面上に“A-B”と表示され、指定の範囲で繰り返し再生します。
3. 更に「A-B リピート」ボタンを押すと、設定範囲をキャンセルできます。
また、停止ボタンを押したり、電源が切れると、設定範囲がクリアされます。

■ご注意ください

- ・部分リピート再生は同一タイトル内で設定してください。
- ・部分リピート再生はマルチアングル部分では働きません。
- ・ディスクによっては操作制限があり、この操作ができない場合もあります。

●ズームボタン（リモコンのみ）

ズーム

青

ディスクを再生中にこのボタンを押すと、下記の順で画面を拡大、縮小します。

■ 映像再生の場合

【ズーム】2× → 3× → 4× → 1/2 → 1/3 → 1/4 → 元のサイズ
↑

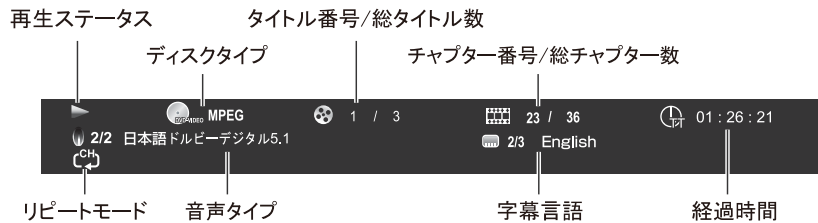
■ JPEG再生の場合

【ズーム】2× → 3× → 4× → 1/2 → 1/3 → 1/4 → 元のサイズ
↑

●表示切替 ボタン（リモコンのみ）



ボタンを押すと再生中のディスク情報を画面上部に表示します。
もう一度押すと非表示になります。



■ご注意ください

- ・ディスクによっては、時間などが正常に表示されない場合があります。

●字幕切替 ボタン（リモコンのみ）



字幕が記録されているディスクの字幕を選択したり、非表示にしたりします。

2/3 English

■ご注意ください

- ・字幕が記録されていないディスクでは使用できません。
- ・ディスクによりメニュー画面で字幕設定を行う場合は、このボタン操作が出来ない場合があります。

●音声切替 ボタン（リモコンのみ）



音声切替を行います。
ディスクによっては音声、サウンドトラックが複数のチャンネルで記録されているものがあります。
ボタン操作によりそれらのチャンネルを切り替えます。

2/2 日本語ドルビー デジタル5.1

■ご注意ください

- ・音声情報が記録されていないディスクでは使用できません。
- ・ディスクによりメニュー画面で音声設定を行う場合は、このボタン操作が出来ない場合があります。

● プログラムボタン(リモコンのみ)



チャプターやトラックの再生をお好みの順序に設定し再生します。
このボタンを押すと下のように画面に表示されます。



リモコンの決定ボタンを押します。



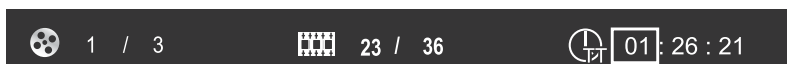
左図のように表示が変わりますので、上/下ボタンで数字を選択し、左/右ボタンでタイトル/チャプターの選択を行ってください。

リモコンの決定ボタンを押すと確定し次のリストへカーソルが移動します。
「再生」ボタンを押すとプログラムリストに登録した順に再生されます。

● サーチボタン (リモコンのみ)



ディスク再生中に、タイトル番号、チャプター番号、または時間を入力することによってご覧になりたい位置から再生することが可能です。
このボタンを押すと下のように画面に表示されます。



上/下方向ボタンでタイトルとチャプターの再生時間を切替えることが可能です。



左/右方向ボタンでご覧になりたいタイトル番号、トラック番号、チャプター番号、時間のいずれかにカーソルを移動させます。

リモコンの決定ボタンを押します。

例としてタイトル番号では、下のように上/下方向ボタンや数字ボタンで番号や時間を入力し「決定」ボタンを押すと、指定した場所から再生を開始します。



便利な再生機能

●ブックマーク機能

ブックマーク

緑

ブックマークボタンでお気に入りの位置を登録し、その位置から再生することができます。

「ブックマーク位置を登録する」

ブックマーク

緑

再生中に位置登録したい場面でリモコンのボタンを押すと位置登録が出来ます。
ボタンを押すと以下のように表示され、最大12の位置登録ができます。



「ブックマーク 表示 を呼び出す」

ブックマーク

緑

ボタンを約3秒以上押し続けるとブックマークが表示されます。



「◀ ▶」カーソルボタンで登録したブックマーク番号から再生を始めたい番号を選択し、「決定」ボタンを押すとその位置から再生が始まります。

登録したブックマーク番号を削除するには削除したいブックマーク番号を選択し「消去」ボタンを押します。

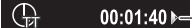
■ご注意ください

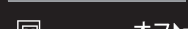
設定したブックマーク情報は、再生停止するとクリアされます。

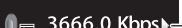
●OSC(オンスクリーンコントロール)機能

サブメニュー 再生中にサブメニューボタンを使ってスクリーン上に操作メニューを表示することができます。
表示されているメニュー項目をカーソルボタンで選択し設定操作をすることができます。
この機能は再生するディスク内容により、表示項目が異なります。
以下には BDMV と DVDVideo について記述します。

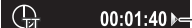
BDMV の場合

	ディスクタイプ		
	01 / 07	タイトル数/総タイトル数	
	01 / 21	チャプター数/総チャプター数	
	00:01:40	経過時間/合計時間	
	日本語LPCM	音声	
	ノーマル	再生モード	
	01 / 01	アングル	
	タイトル	カーソルが選択している モードの名称	

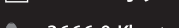
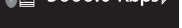
	オフ	字幕スタイル	
	オフ	PIP画面	
	字幕スタイル	カーソルが選択している モードの名称	

	オフ	PIP音声	
	3666.0 Kbps	ビットレート	
	静止画取消	静止状態から再生に戻ります。 30 秒先へ早送り再生し、通常再生 に戻ります。	
	30秒早送り	30 秒先へ早送り再生し、通常再生 に戻ります。	
	10秒巻戻し	10秒前の位置から再生されます。	
	CC Select	CC 設定選択	
	CC Select		

DVD-Video の場合

	ディスクタイプ		
	01 / 07	タイトル数/総タイトル数	
	01 / 21	チャプター数/総チャプター数	
	00:01:40	経過時間/合計時間	
	日本語LPCM	音声	
	ノーマル	再生モード	
	01 / 01	アングル	
	タイトル	カーソルが選択している モードの名称	

	オフ	字幕スタイル	
	オフ	PIP画面	
	字幕スタイル	カーソルが選択している モードの名称	

	オフ	PIP音声	
	3666.0 Kbps	ビットレート	
	静止画取消	静止状態から再生に戻ります。 30 秒先へ早送り再生し、通常再生 に戻ります。	
	30秒早送り	30 秒先へ早送り再生し、通常再生 に戻ります。	
	10秒巻戻し	10秒前の位置から再生されます。	
	CC Select	CC 設定選択	
	CC Select		

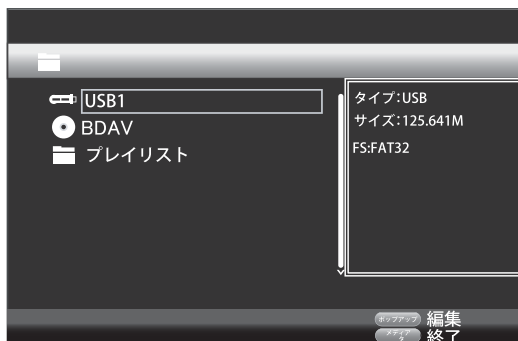
●メディアセンター



認識しているメディアを表示し操作することが出来ます。

メディアセンターを開く

USB メモリーやディスクをセットした状態で電源を入れた後の初期画面 (Blu-ray のロゴ表示画面) でリモコンの「メディアセンター」ボタンを押すと以下のような画面が表示されます。



カーソルで選択されている項目の情報が表示されます。

USB1・・・USBメモリーのデータを読み込みます。

BDAV・・・ディスクトレイに挿入されたディスクを読み込みます。

※記録ディスクのタイプに応じて表示されます。

プレイリスト・・・プレイリスト登録されたファイルを表示します。

■ご注意ください

対応する形式であっても全てのファイル、全てのメモリーカードの動作を保証するものではありません。

ディスクやメディアに記録されているファイル名は正しく表示されない場合があります。

再生するファイルの種類を選択する

フォルダを開くと下のように表示されます。



①・・・アイテム番号/総アイテム番号を表示します。

②・・・現在のフォルダ階層を表示します。

③・・・1つ前の階層に戻ります。

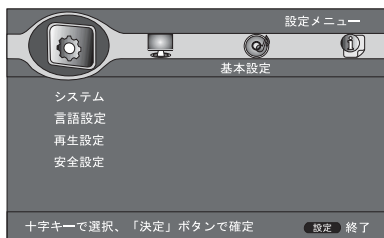
写真、音楽、動画、AVCHDはUSBに記録されているフォルダではなく、記録されているファイルの種類を分類するために本機が自動で表示しています。

設定画面を使う

● 設定画面の基本操作方法

「設定」ボタンを押すと下記の画面が表示されます。

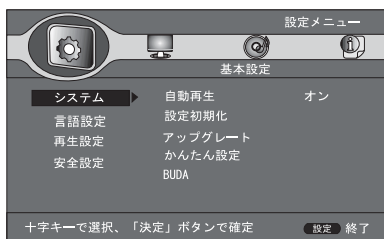
設定画面



- ・ リモコンの「▲ ▼ ◀ ▶」ボタンと数字ボタン、「決定」ボタンを使用します。
- ・ 「◀ ▶」ボタンで設定項目を選択し、「▲ ▼」ボタンで各項目の内容の設定を行います。
- ・ 設定画面を終了するには「設定」ボタンを押します。

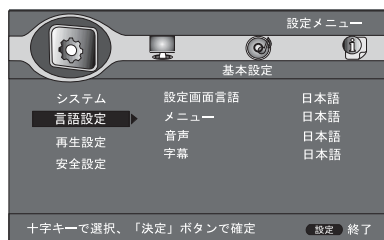
● 基本設定

システム



- ・ 自動再生・・・ディスクの自動再生を設定します。
- ・ 設定初期化・・・設定を工場出荷時へ戻します。
- ・ アップグレード・・・管理用項目です。使用しないでください。
- ・ かんたん設定・・・機器の初期設定をします。
- ・ BUDA・・・BD-LIVE で使用する USB メモリーや、「BUDA」フォルダ内のデータ消去や空き容量の確認が可能です。

言語設定



- ・ 設定画面言語・・・設定画面の表示言語を設定します。
日本語、または英語(English)が選択できます。
- ・ メニュー・・・メニューの言語を設定します。
- ・ 音声・・・音声の言語を設定します。
- ・ 字幕・・・字幕の言語を設定します。

ディスクによっては設定ができない言語があります。
詳しくは 再生するディスクの取扱説明書をご覧ください。

再生設定



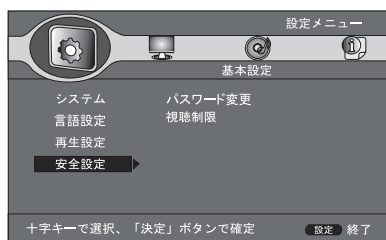
- ・ アングル
アングル情報が書き込まれたメディアを再生したとき、画面上に常にアングルマークを表示する設定です。
この設定でアングルマークを表示していなくてもアングル機能は、ご使用いただけます。
- ・ PIP画面
副映像の映像情報が書き込まれたメディア再生時の画面表示設定。
- ・ PIP音声
副映像の音声情報が書き込まれたメディア再生時の副音声設定。
- ・ ラストメモリー (レジューム機能)
再生設定でラストメモリー をオンに設定してください。
DVDビデオ再生中に停止ボタンを一回押して、電源を切るとラストメモリー機能が有効になります。

■ご注意ください

- ・ 一部の市販のディスク、もしくはディスクの記録状態によってはラストメモリー機能が動作しない場合があります。
- ・ プログラム再生中は働きません。

- ・ Audio Watermark Level3
ライセンスの表示です。

安全設定



- ・ パスワード変更
「パスワード変更」を選択するとパスワード(暗証番号)設定画面に切り替わります。
変更する場合は4桁の数字を入れてパスワードを変更します。
初期のパスワードは「0000」です。
パスワードを変更して忘れてしまうと初期化してもパスワードは戻りませんのでご注意ください。
- ・ 視聴制限
お子様の視聴に適していないシーンなどを含むディスクには視聴制限の設定が可能なものがあります。視聴制限を行う場合はパスワード(初期設定「0000」)を入力し視聴レベルの設定を行います。

視聴レベルの設定内容

- ・ オフ 設定画面から抜ける。
- ・ 子供向け 子供向けの内容。
- ・ G 全年齢対象。
- ・ PG 一部の内容は子供には不適切。
- ・ PG-13 13歳以下の子供には不適切。
- ・ PG-R 保護者同伴の視聴を推奨。
- ・ R 指定 17歳以下は保護者と一緒に視聴。
- ・ NC - 17 17歳以下の視聴禁止。
- ・ 無制限 制限なし。

■ご注意ください

- ・ 視聴制限の設定は視聴設定のあるディスクのみ有効となります。

● 映像設定

画面調整



・アスペクト比

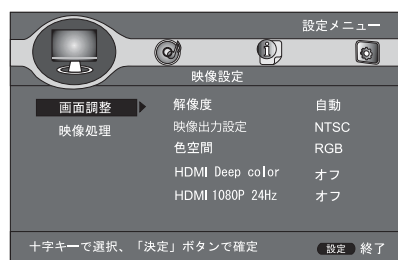
接続するテレビ画面の種類を設定します。

- 16:9(フル)・・・ワイドテレビのフルスクリーンでの映像出力モード。
※映し出される映像は、テレビのスクリーンモードに依存します。
- 16:9(ノーマル)・・・通常の映像出力モード。
- 4:3PS(パンスキャン)・・・ワイド映像の左右をカットした映像出力モード。
- 4:3LB(レターボックス)・・・ワイド映像の上下に黒帯をつけての映像出力モード。

■ご注意ください

- 設定を変更する場合は必ず停止状態で行ってください。
- ディスクや記録状態によって設定できない場合があります。

画面調整



・解像度

HDMI接続時の出力解像度を設定します。

※ 解像度を設定して、画面が乱れたり 不自然な時には「自動」を選択 することをお勧めします。

・映像出力設定

映像信号の出力方式を設定します。

※通常は「NTSC」か「マルチ」に設定してください。

・色空間

色の表現方法を設定します。

※ 配色を設定しても、不自然な時には「RGB」を選択してください。

・HDMI Deep Color

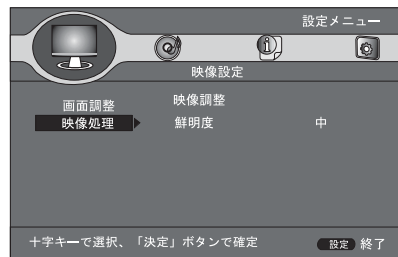
Deep Color対応画面に出力する場合に設定します。

※30bitや36bit、48bitを選択して画面が乱れたり、色あいが不自然な場合は「オフ」を選択してください。

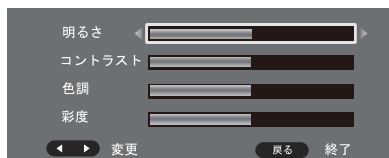
・HDMI 1080P 24Hz

1920 × 1080P 24Hz 対応画面と HDMI 接続する場合「オン」に設定します。

映像処理



・映像調整



明るさ・・・液晶パネルの明るさを設定します。

コントラスト・・・液晶パネルのコントラストを設定します。

色調・・・液晶パネルの色調を設定します。

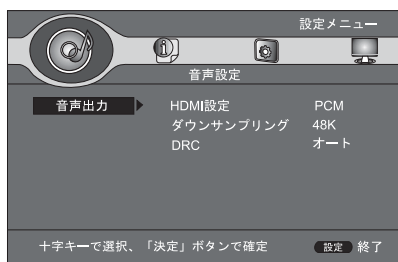
彩度・・・液晶パネルの彩度を設定します。

・鮮明度・・・液晶パネルの鮮明度を設定します。

「高・中・低」から選択します。

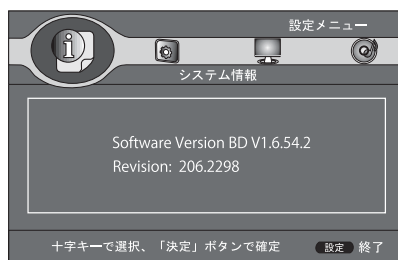
● 音声設定

音声出力



- ・ HDMI設定
ドルビーデジタルやDTSサラウンド対応のアンプにHDMIケーブルで接続した場合に使用できます。
- ビットストリーム
オリジナルのビットストリーム信号を出力します。
- PCM
すべての音声のリニアPCMに変換され音声出力されます。
- ・ ダウンサンプリング
HDMIケーブルでアンプと接続している場合に使用できます。
※サンプリングレートを設定するための機能で、48Kと96K、192Kから選択できます。
- ・ DRC
音声ダイナミックレンジ(最大音量と最小音量の差)を圧縮し、小音量時でも音を聞き取りやすくします。
※本機能はドルビー音声再生時のみ効果があります。

● システム情報

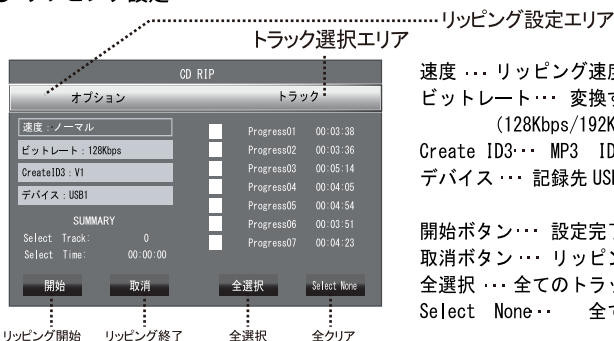


ソフトウェアバージョンが表示されます。

USB メモリーにリッピングする

音楽 CD のデータを USB メモリーに MP3 ファイルに変換し記録します。
予め、変換したい音楽 CD ディスクをトレイにセットし、保存先となる USB メモリーを差し込みます。
リモコンの「字幕切替」ボタンを押すと下記の画面が表示されます。

● リッピング設定



速度 … リッピング速度を設定します。(ノーマル / 速い)
ビットレート… 変換する MP3 ファイルのビットレートを選択します。
(128Kbps/192Kbps/256Kbps/320Kbps/LossLess/64Kbps/96Kbps)
Create ID3… MP3 ID3 タグを設定します。(V1/ V2.3/V1 & 2.3/ いいえ)
デバイス … 記録先 USB メモリー。(USB 1 に固定されています)

開始ボタン… 設定完了後、リッピングを開始します。
取消ボタン… リッピングを終了し初期画面に戻ります。
全選択 … 全てのトラックを選択します。
Select None… 全てのトラック選択を解除します。

● トラックを選択



オプション部分はカーソルボタンを「上、下」に動かしオプション項目を選択し、「右、左」で設定内容を変更します。トラック部分は「上、下」でトラックを選択しリモコンの決定ボタンで確定します。

● リッピング開始



トラックを選択した後に、カーソルボタンで「開始」を選択しリモコンの決定ボタンを押すと、MP3 リッピングが開始されます。

● リッピング実行中



リッピング実行中は、左の画面が表示されます。「取消」を選択しリモコンの決定ボタンを押すと動作は終了しリッピング設定画面に戻ります。

● リッピング終了



リッピングが完了すると、設定画面に戻ります。カーソルボタンで「取消」を選択し、リモコンの決定ボタンで終了します。

■ ご注意ください

- リッピング動作中に USB メモリーを抜いたり、電源を OFF にして CD データの読み込みを中止すると MP3 ファイルが破損したり故障の原因となる場合があります。また、ファイルデータを損失する可能性があります。

その他

主な仕様

品名	ブルーレイディスク™プレーヤー
電源定格	AC100V 50/60Hz
消費電力	20W（最大）
最大外形寸法	約 260X190X45mm（突起部を含まず）
本体質量	約 940g
許容動作温度	5℃～35℃
許容動作湿度	75%以下（結露がない場合）
映像信号方式	NTSC
HDMI出力端子	HDMI Ver1.3(デジタル)準拠
USB端子	1スロット
対応ディスク	BD-ROM/BD-R/BD-RE/DVD-ROM/DVD±R/DVD±RW/CD-ROM/CD-R/CD-RW
対応フォーマット	BDMV/BD-RE/AVCHD(1.0)/AVC/REC/DVD-VIDEO DVD-VR/CD-DA/UDF準拠のMP3音声トラック、JPEG画像ファイル
付属品	取扱説明書兼保証書、リモコン、単四型乾電池2本（試供品）

※仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

長年ご使用の製品点検を

このような事はありませんか？	・電源コードや電源プラグが異常に熱い。 ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ・製品に触れるとビリビリと電気を感じる。 ・その他の異常や故障がある。	ご使用を中止してください。	故障や事故防止のため電源スイッチを切り電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。
----------------	--	---------------	--

お手入れについて

●レンズのクリーニング

レンズにゴミやほこりがたまると、音飛びしたり、画像が乱れる場合があります。
このような場合は市販のクリーニングをご使用ください。

●結露

結露が発生した場合、ディスクを本機に挿入すると、ピックアップレンズやディスクに水滴がつくことにより、ディスク信号が読み取れず正常に動作しないことがあります。本機はよく乾燥した状態でお使いください。
結露が発生してしまった場合は、本体の電源を入れたまま、最低2時間は乾燥のために放置してください。

●本体のお手入れ方法

柔らかい布で乾拭きをしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で5～6倍に薄めて布に浸し、よく絞った後に本体を拭きます。その後、必ず乾いた布で再度本体を拭いてください。
アルコールやシンナー等が付着すると、印刷や塗装がはげる場合がありますのでご注意ください。
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

製品の廃棄について

- 製品のご使用が終了し、製品を廃棄する場合は、燃えないゴミや資源ゴミ、粗大ゴミ、小型家電回収等各自自治体によって取り扱いが異なりますので、お住まいの自治体の指示に従ってください。

故障かな？と思ったら

電源が入らない	電源コードの接続を確認してください。
再生できない / 画面に表示されない	- ディスクが中に入っているか確認してください。 - 機器が適切に接続されていることを確認してください。 - ディスクの汚れ、傷を確認してください。 - テレビの電源、映像入力モードが正しく設定されているか確認してください。 - パソコンやレコーダーで記録した記録型のディスクは再生できない場合があります。 - 結露が考えられます。電源を入れた状態で、数時間待ってから再生してください。 - 本体が熱を持っている場合は、約30分程度時間をおいてからご使用ください。
画像が乱れる	ディスクが汚れたり、傷ついていないか確認してください。汚れているときはディスクを清掃してください。
雑音や音声が乱れる	- 機器が適切に接続されているか確認してください。 - 近くに強い磁気を帯びたものがある場合は、離してお使いください。
画面に「不明なディスク」と表示される	- 本機に対応しないディスクを再生しようとしていないか確認してください。 - パソコンやレコーダーで記録した記録型のディスクは再生できない場合があります。 - ディスクの汚れ、傷を確認してください。
音が出ない	- 本機やテレビのボリューム(VOL)、消音機能を確認してください。 - 適切に接続されているか確認してください。 - 一時停止、巻き戻し/早送り、スロー、コマ送り実行中は音声が出力されません。
リモコンが機能しない	- 電池の向きを確認してください。 - 電池が消耗している場合は交換してください。 - 本機とリモコンの間に障害物がある場合は、取り除いてください。

お問い合わせ

製品に関するお問い合わせ、不具合、不明点、技術的なご質問にこちらまでご相談ください。

よくあるお問い合わせ、解決方法はウェブサイトをご活用ください。

ホームページ： <https://www.dainichi-denshi.jp/>
メールアドレス： support@dnd-ltd.co.jp

ご 相 談 窓 口

サポートセンター ----- 045-633-1136

受 付 時 間

月～金 10：30～17：00（12：00～13：00を除く）

定 休 日

土・日・祝日、GW、夏季休暇、年末年始、規定休業日（ウェブサイトにて都度ご案内）

Wizz サポートセンター

〒252-0203

神奈川県相模原市中央区東淵野辺 1-10-5

保証規定

【保証期間について】

- ◆ 下記保証範囲に基づき、保証書に記載されている期間の保証とさせていただきます。
なお、業務使用、もしくは弊社の判断において業務使用と認められた場合の保証期間は6ヶ月間とします。
- ◆ 保証期間を過ぎたものは、有料修理とさせていただきます。
- ◆ 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。
- ◆ 補修用性能部品保有年数の目安は、製造終了から5年です。但し、保守部品の在庫状況により修理ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ◆ 保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。
 - (1) 本保証書のご提示がない場合。
 - (2) 保証書の所定事項(お客様名、ご購入店名等)のみ記入、または字句を書き換えられた場合。
 - (3) 火災、自然災害(地震、水害、落雷、塩害、ガス害、その他の天変地異等)、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (4) お買い上げの後の輸送、移動時の落下、衝撃などが原因で発生した故障および損傷。
 - (5) 水、泥、砂などのかぶりが原因で発生した故障および損傷。
 - (6) お取り扱い上の不注意、誤用、接続している他の機器に起因して発生した故障および損傷。
 - (7) 保管上の不備(高温多湿の場所など)や手入れの不備による故障。
 - (8) 不当な改造、調整、部品交換、誤接続による故障および損傷。
 - (9) その他、弊社の判断において、有料修理と認められる場合。

【保証範囲について】

- 本保証書は、日本国内において有効です。
- ◆ なお次の事項に該当するものは、保証の責任を負わないものとします。
 - (1) 本製品の使用により発生した、本製品以外のお客様の財産等の損失、破損。
 - (2) 本製品を使用したことによって発生した、あらゆる結果やその他への影響、異常。
 - (3) お客様の改造による故障。
 - (4) 個別の記録メディアに対する相性問題、動作不良等。

ダイニチ電子株式会社

保証書

型番	WSB-SH820	
品名	コンパクトブルーレイディスク™プレーヤー	
保証期間	お買い上げ日より1年間 (※1)	
お客様	ご住所	
	お名前	
	電話番号	
販売店	住所	
	店名	
	電話番号	

(※1)業務使用の場合は、保証規定をご覧ください。

お買い上げ年月日が確認できるもの(レシートや領収書、納品書など)をお貼りください。
ご購入日とご購入店が確認できる書類(レシートなど)を添付の上、修理をご依頼ください。
書類添付が無い場合や手書きで記入されている場合、保証期間内であっても有料修理になります。

Trademark Notice

DVD Logo is a trademark of DVD Format / Logo Licensing Corporation.

The Blu-ray Disc™, Blu-ray™, BONUSVIEW™ word marks and logos are trademarks of the Blu-ray Disc Association.

Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby, Dolby Audio, and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation.

For DTS patents, see <http://patents.dts.com>. Manufactured under license from DTS Licensing Limited. DTS, the Symbol, & DTS and the Symbol together are registered trademarks, and DTS 2.0+Digital Out is a trademark of DTS, Inc. © DTS, Inc. All Rights Reserved.

The terms HDMI, HDMI High-Definition Multimedia Interface, HDMI Trade dress and the HDMI Logo are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing Administrator, Inc

Java and all other Java trademarks and logo are registered trademarks of Oracle and/or its affiliates.

Cinavia Notice

This product uses Cinavia technology to limit the use of unauthorized copies of some commercially-produced film and videos and their soundtracks. When a prohibited use of an unauthorized copy is detected, a message will be displayed and playback or copying will be interrupted.

If playback or copying is interrupted and one of the messages shown below is displayed, the content is an unauthorized copy protected by Cinavia technology.

<u>Message</u>	<u>Cinavia Message Code</u>
[Message(s) 1]	1
[Message(s) 2]	2
[Message(s) 3]	3
[Message(s) 4]	4

More information about Cinavia technology is provided at the Cinavia Online Consumer Information Center at <http://www.cinavia.com>. To request additional information about Cinavia by mail, send a postcard with your mailing address to: Cinavia Consumer information Center, P.O. Box 86851, San Diego, CA, 92138, USA.

IPR Message

Copyright 2004-2013 Verance Corporation. Cinavia™ is a Verance Corporation trademark. Protected by U.S. Patent 7,369,677 and worldwide patents issued and pending under license from Verance Corporation. All right reserved.



Wizz